



2024年10月1日  
東日本旅客鉄道株式会社

## Suica データ × 公的統計を活用した新たなマーケティングレポートの販売を開始します

- JR 東日本は Suica 統計情報の定型レポート「駅カルテ」<sup>(※1)</sup> を 2022 年 5 月に販売開始して以来、自治体や企業など多くのお客さまにご利用いただいています。
- このたび「駅カルテ」を駅周辺のマーケティングにより効果的に活用できるようにするため、Suica 統計情報と国勢調査等の公的統計<sup>(※2)</sup> を掛け合わせることで、駅利用者の潜在的消費力を算出できる定型レポート「駅カルテ 消費ポテンシャル」の販売を開始します。従来の「駅カルテ」でわかる駅のご利用人数だけでなく、ご利用者の購買力などを金額ベースでリサーチしたいというニーズに応えることで、例えば駅周辺への出店計画や業態選定する際のマーケット調査に有効活用いただけます。
- 今後もお客さまの個人情報やプライバシーの保護に十分留意した上で、地域の皆さまやお客さまの心豊かな生活を実現することを目的に、Suica データなどの活用を積極的に進めてまいります。

(※1) 「駅カルテ」は JR 東日本の登録商標であり、お客さまが Suica をご利用の際に記録されるデータを、お客さま個人が識別されないよう統計処理したうえで、駅のご利用状況が把握できる定型レポートです。  
(※2) 国勢調査、住宅・土地統計調査などのデータ

### 1. 「駅カルテ 消費ポテンシャル」について

#### (1) レポート概要および活用方法

・「駅カルテ 消費ポテンシャル」は、Suica の統計情報と、政府の公的統計のオープンデータを組み合わせることにより、各駅の周辺居住者と駅訪問者における、それぞれの「年間期待購買力」や「年間期待消費支出」（下図の赤枠破線部分）といった潜在的消費力を年単位で算出します。これにより、エリアに適した最適な事業展開の検討する際に有効活用できます。詳細は下記リンク先の「駅カルテ 消費ポテンシャルのサービス紹介」をご覧ください。

【URL】 <https://www.jreast.co.jp/suica/corporate/suicadata/eki-karte/shouhi-potential.html>



「駅カルテ 消費ポテンシャル」における潜在的消費力の算出イメージ（数値はサンプル）

・「駅カルテ 消費ポテンシャル」の主な特徴は下記の3つです。

- ①駅ご利用者をより正確に把握できる「駅カルテ」の統計情報（Suica 統計情報）と公的統計を掛け合わせた、潜在的消費力の指標を作成します。
- ②駅のマーケットについて、ご利用人数だけではなく「年間期待購買力」「年間期待消費支出」といった金額ベースで評価します。
- ③条件の指定によりさまざまな指標で最大 10 駅の比較が可能です（下図ご参照）。



「駅カルテ 消費ポテンシャル」における駅比較のイメージ（数値はサンプル）

## (2) 販売概要について

### ・販売開始時期

2024年10月1日から販売開始

### ・販売概要および販売価格

対象駅：首都圏エリアを中心とした約250駅

提供形式：専用WEBサイト

統計情報の抽出対象期間：2023年以降のデータ

販売方法：3種類のご利用期間にあわせたプランを販売

プラン(ご利用期間)	価格(税別)	サービス内容
3か月	80万円	・Webにより提供するレポートです。 ・お求めの方は、駅カルテの簡易版レポート <sup>(※3)</sup> もご利用可能です。
6か月	120万円	
12か月	200万円	

(※3) 最新月の駅カルテの情報の一部を使った簡易版のレポートです。

・販売に関するお問い合わせ窓口

JR 東日本が統計処理・レポート化した「駅カルテ 消費ポテンシャル」は、株式会社日立製作所が提供する「Station Finder for Area Marketing」<sup>(※3)</sup>を通じて自治体や企業のお客さま向けに販売いたします。販売に関するお問い合わせ・資料請求などは、以下のWEBサイトをご確認ください。

【株式会社日立製作所 WEB サイト URL】

<https://www.hitachi.co.jp/products/it/stationfinder/index.html>

(※3) 株式会社日立製作所が「駅カルテ」を提供している WEB サイトとなります。

## 2. お客さまのプライバシーへの配慮について

「駅カルテ 消費ポテンシャル」作成時においては、データの個人の識別性を下げる加工をしたうえで統計情報を作成する等、お客さまのプライバシーへの配慮を徹底しています。公的統計は公開されている調査データを加工して利用します。Suica統計情報と合わせた際に個人の識別性が高まることはありません。

またデータ使用を希望されないお客さまについて、個別にデータを除外する対応も行っています。除外対応の手続きや当社の取り組みの詳細についてお知りになりたい方は、以下のWEBサイトをご確認ください。

【URL】 <https://www.jreast.co.jp/suica/corporate/suicadata/index.html>

統計処理した Suica データの活用は、お客さまが安全・安心に駅や列車をご利用いただけるような取り組みや、駅の変化を捉えたまちづくりなど、地域の皆さまやお客さまの心豊かな生活の実現のために有益なものと考えています。JR 東日本では、これからもデータを活用した幅広い分野での新たな価値の創造や新規事業の展開に取り組んでいきます。

### 【参考】

本プレス「駅カルテ 消費ポテンシャル」に加え、従来の Suica 統計情報の定型レポート「駅カルテ」も引き続き販売しています。

- ・ 2023 年 7 月 31 日プレス： Suica 統計情報の定型レポート「駅カルテ」をリニューアル

URL：[https://www.jreast.co.jp/press/2023/20230731\\_ho01.pdf](https://www.jreast.co.jp/press/2023/20230731_ho01.pdf)

- ・ 2022 年 3 月 16 日プレス： Suica 統計情報の定型レポート「駅カルテ」の販売を開始します

URL：[https://www.jreast.co.jp/press/2021/20220316\\_ho01.pdf](https://www.jreast.co.jp/press/2021/20220316_ho01.pdf)